

# 事業報告・収支決算

本会は、平成31年3月に「岩手県社会福祉協議会活動計画2019～2023」を策定し、  
本会の基本理念である「地域福祉を推進し、誰もが住み慣れた家庭や地域で、  
共に支えあい、自分らしく、安心して生活することができる、豊かな福祉社会の実現」に向けて、  
令和元年度は活動計画の初年次として各種の事業に取り組みました。



## 主要事業の実施状況

### 県民の生活課題の解決

#### 生活課題を抱える住民の支援

- 岩手県福祉コミュニケーションサポーター  
センター事業

住民が抱える生活課題を把握し解決するための仕組みづくりを行う地域福祉活動コーディネーター（以下「CSW」）を新たに36人養成した。また、CSW継続研修会、支え合い

マップ・インストラクター養成講座等により、コーディネーターの資質向上を図った。

#### 「貸付決定件数（合計）179件」

- 東日本大震災からの復興支援と災害時対応体制の整備

● IWATEあんしんサポート事業  
制度の狭間にいる方々の自立を支援するため、社会福祉法人の種別を超えた連携・協力による新たなセーフティネットとして「IWATEあんしんサポート事業」を実施し、82法人の参画を得て、生活困窮世帯等に対し129件の支援を行った。また、中間的就労の場「就労準備ボランティア」や子どもの居場所「フリースペース」を実施した。

#### 中間的就労：登録11法人、受入8法人／フリースペース：実施3法人

#### 盛岡圏域生活困窮者自立相談支援事業

生活困窮者自立支援法に基づく自立相談支援事業及び家計改善支援事業を零石町、葛巻町、岩手町、紫波町及び矢巾町で実施し、生活困窮者の自立生活の促進を図った。

#### 新規相談303件、自立プラン作成54件、家計プラン作成17件、就労支援対象者25件（うち就労・増収者20件）

- ボランティア・市民活動センター事業

東日本大震災後に本会に寄せられた寄付金により創設した「災害復興基金」を、本会及び市町村社協が行う被災者支援活動の財源として活用した。

市町村社協3,901,600円、県社協7,142,832円

※令和元年台風第19号災害支援活動を含む。

- 生活福祉資金貸付事業

低所得者、障がい者又は高齢者に生活福祉資金の貸付と必要な相談支援を行い、経済的自立及び生活意欲の助長促進を図り、安定した生活が送れるよう支援した。また、3月下旬から、新型コロナウィルス感染症の影響による休業等で生活資金が必要な方への緊急小口資金等の特例貸付を開始した。

#### 生活福祉資金貸付事業

#### 相談支援件数434件、貸付決定件数780件（うち緊急小口資金特例貸付74件）

- 村社協災害時相互支援協定

するとともに、市町村社協職員による災害対応初動チームを編成し4人が登録した。

- 災害復興基金事業

（以下「VJC」）設置・運営マニュアル及び市町村社協災害VJC設置・運営マニュアルを改訂した。また、令和元年台風第19号災害では、災害VJCを設置した7市町村社協に本会及び市町村社協から応援職員延べ365人を派遣し運営支援を図った。

※関連記事本紙8～9ページ

宮古市 久慈市 釜石市 大槌町 山田町  
1,239 1,778 1,480 28 864  
岩泉町 田野畠村 普代村 野田村 合計  
32 206 698 168 6,493

令和元年台風第19号災害ボランティア活動者数〔延べ人数〕 (単位:人)					
宮古市	久慈市	釜石市	大槌町	山田町	
1,239	1,778	1,480	28	864	

  

令和元年台風第19号災害ボランティア活動者数〔延べ人数〕 (単位:人)					
岩泉町	田野畠村	普代村	野田村	合計	
32	206	698	168	6,493	

福祉人材の養成とスキルアップ支援

福祉サービスを担う人材の確保や育成、福祉従事者の資質向上や定着促進のためのキャリアアップ等を目的に、介護入門研修、福祉施設のためのリスクマネジメント講座等の各種研修を実施した。

#### 福祉人材の確保とマッチングの強化

#### 福祉人材センター運営事業

無料職業紹介所として、求人求職のあっせんを中心に求職者への資格取得や就職に関する相談、福祉全般の情報提供を行ったほか、「介護・保育・福祉の就職相談会」等を通じ求人求職のマッチングを図った。

#### 求人求職相談8,166件、採用者数177人

また、若年層の福祉の仕事への関心や理解を深めるため、小学校、中

ワーク「岩手県災害派遣福祉チーム」の体制強化を図るため、マニュアルに基づく連絡訓練及び局内での派遣初動訓練を行ったほか、チーム員を新たに18人養成した。

#### 災害時広域支援ネットワーク推進事業

災害時に広域的に支援するネットワークの体制強化を図るため、マニュアルの体制強化を行ったほか、マニュアルに基づく連絡訓練及び局内での派遣初動訓練を行ったほか、チーム員を新たに18人養成した。

#### 福祉人材の確保とマッチングの強化

#### 福祉人材センター運営事業

無料職業紹介所として、求人求職のあっせんを中心に求職者への資格取得や就職に関する相談、福祉全般の情報提供を行ったほか、「介護・保育・福祉の就職相談会」等を通じ求人求職のマッチングを図った。

#### 求人求職相談8,166件、採用者数177人

また、若年層の福祉の仕事への関心や理解を深めるため、小学校、中

3 いわて福祉だより パートナー

# 令和元年度 一般会計計算書類の要旨

令和2年3月31日現在

## 貸借対照表 (単位:千円)

科 目	金 額
<b>資産の部</b>	
流動資産	703,365
固定資産	15,161,066
(基本財産)	5,000
(その他の固定資産)	15,156,066
<b>資産の部合計</b>	15,864,431
<b>負債の部</b>	
流動負債	142,546
固定負債	14,267,089
<b>負債の部合計</b>	14,409,635
<b>純資産の部</b>	
基本金	200
基金	96,185
国庫補助金等特別積立金	1,191,082
その他の積立金	154,543
次期繰越活動増減差額	12,786
<b>純資産の部合計</b>	1,454,796
<b>負債及び純資産合計</b>	15,864,431

## 事業活動計算書 (単位:千円)

科 目	金 額
<b>サービス活動増減</b>	
サービス活動収益	1,266,494
サービス活動費用	1,340,388
サービス活動増減差額	△ 73,894
<b>サービス活動外増減</b>	
サービス活動外収益	24,270
サービス活動外費用	24,775
サービス活動外増減差額	△ 505
<b>経常増減差額</b>	△ 74,399
<b>特別増減</b>	
特別収益	24,043
特別費用	23,149
特別増減差額	894
<b>税引前当期活動増減差額</b>	△ 73,505
法人税・住民税及び事業税	0
<b>当期活動増減差額</b>	△ 73,505
<b>繰越活動増減差額</b>	12,786

## 資金収支計算書 (単位:千円)

科 目	金 額
<b>事業活動による収支</b>	
事業活動収入	1,264,790
事業活動支出	1,455,457
事業活動資金収支差額	△ 190,667
<b>施設整備等による収支</b>	
施設整備等収入	0
施設整備等支出	4,056
施設整備等資金収支差額	△ 4,056
<b>その他の活動による収支</b>	
その他の活動収入	3,512,194
その他の活動支出	3,457,002
その他の活動資金収支差額	55,192
予備費支出	0
<b>当期資金収支差額合計</b>	△ 139,531
前期末支払資金残高	726,492
<b>当期末支払資金残高</b>	586,961

### パートナー634号内容の訂正

634号5ページに掲載の「令和2年度一般会計資金収支予算総括表」の数字に一部誤りがありましたので、次のとおり訂正します。

令和2年度一般会計資金収支予算総括表 (単位:千円)			
事業区分及び拠点区分	当年度 当初予算額	前年度 当初予算額	増 減
社会福祉事業区分	1,196,097	1,222,233	△ 26,136
1 法人運営事業	228,399	225,595	2,804
2 地域福祉活動推進事業	529,951	556,225	△ 26,274
3 ボランティア活動振興事業	3,152	3,318	△ 166
4 民生委員活動推進事業	11,051	15,131	△ 4,080
5 共同募金配分金事業	10,080	10,000	80
6 社会福祉從事者研修事業	27,688	28,315	△ 627
7 種別協議会事業	67,874	61,622	6,252
8 福祉人材センター事業	89,987	89,901	86
9 社会福祉経営サポート事業	4,960	4,903	57
10 日常生活自立支援事業	120,051	124,538	△ 4,487
11 福祉サービス運営適正化委員会事業	10,564	10,029	535
12 障がい福祉サービス復興支援事業	92,340	92,656	△ 316
公益事業区分	4,126,669	4,178,742	△ 52,073
1 ふれあいランド岩手の管理運営	254,057	233,800	20,257
2 福祉人材確保等貸付事業	536,991	579,086	△ 42,095
3 民間社会福祉事業職員共済事業	3,327,807	3,357,686	△ 29,879
4 福利厚生センター事業	7,814	8,170	△ 356
合 計	5,322,766	5,400,975	△ 78,209

※訂正部分を赤字で表示しています

学校、高等学校等を対象とした「福祉のじごと紹介事業」(出前講座)を18校で実施した。

● 介護人材マッチング支援事業  
介護人材を確保するため、県内に7名のキャリア支援員を配置して求職者へのきめ細かな相談支援を行つたほか、施設・事業所訪問による求人開拓と働きやすい職場づくりに向けた指導・助言等を行つた。

● いわて障がい者就労支援振興センター受託事業  
沿岸部障がい者就労支援事業所の業務受注の確保や流通販路の確保・拡大を図ることにより、当該地域の障がい者就労支援事業所の復興に寄与することを目的に、専門アドバイザーの派遣や、事業所の課題に対応した事業所単位での研修会を行つた。また、企業、官公庁、消費者に對し事業所自主生産製品のPRや販売イベントの企画、情報提供を行つた。

● 拡大及び農業の支え手の拡大を図ることを目的に、農業者と障がい者就労施設のマッチング支援や農業関係者向け研修会、特別支援学校向け農福連携説明会等を行つた。

● 新規マッチング14件  
新規マッチング14件を行つた。年間利用者数252,000人のうち91%が利用している。

● 水産加工・障がい福祉マッチング事業 (新規事業)  
水産加工業者と障がい福祉サービス事業所を結びつけ、両者の課題解決を図ることを目的に、水産加工業の作業の中で障がい者福祉サービス事業所が請け負うことのできる作業の抽出や、障がい者雇用に関する研修会を開催した。

た。なお、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、3月に施設の利用停止及び制限を行つた。

● 組織強化のための取組の推進  
経営組織のガバナンスを強化するため、会計監査人を設置した。

● 指定管理施設の管理運営  
開館からこれまでの経験と蓄積されたノウハウを最大限に生かし、効率的な運営と魅力ある事業の企画実施に努めながら、サービスの向上と安全性の高い堅実な施設運営を行つた。

● 県社協の活動基盤の強化  
た。なあ、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、3月に施設の利用停止及び制限を行つた。

● 保育士・保育所支援センター保育士人材確保事業  
保育人材を確保するため、専任コーディネーターを2名配置して求人求職等のニーズ把握や保育士の就職相談を行い、求職者及び保育所を支援した。

● 共同受注窓口事業  
県内障がい者就労支援事業所の利用者が将来的に地域で自立した生活を営むことができるよう、働きたい気持ちの実現と工賃の向上による所得の確保を目的に、障がい者就労支援事業所製品の販売活動を推進とともに、役務の受注拡大を促進した。

● 水産加工・障がい福祉マッチング事業 (新規事業)  
水産加工業者と障がい福祉サービス事業所を結びつけ、両者の課題解決を図ることを目的に、水産加工業の作業の中で障がい者福祉サービス事業所が請け負うことのできる作業の抽出や、障がい者雇用に関する研修会を開催した。

● ふれあいランド岩手の管理運営  
開館からこれまでの経験と蓄積されたノウハウを最大限に生かし、効率的な運営と魅力ある事業の企画実施に努めながら、サービスの向上と安全性の高い堅実な施設運営を行つた。

● 組織強化のための取組の推進  
経営組織のガバナンスを強化するため、会計監査人を設置した。

● 指定管理施設の管理運営  
開館からこれまでの経験と蓄積されたノウハウを最大限に生かし、効率的な運営と魅力ある事業の企画実施に努めながら、サービスの向上と安全性の高い堅実な施設運営を行つた。

● 県社協の活動基盤の強化  
た。なあ、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、3月に施設の利用停止及び制限を行つた。

● ふれあいランド岩手の管理運営  
開館からこれまでの経験と蓄積されたノウハウを最大限に生かし、効率的な運営と魅力ある事業の企画実施に努めながら、サービスの向上と安全性の高い堅実な施設運営を行つた。

● 組織強化のための取組の推進  
経営組織のガバナンスを強化するため、会計監査人を設置した。

● 指定管理施設の管理運営  
開館からこれまでの経験と蓄積されたノウハウを最大限に生かし、効率的な運営と魅力ある事業の企画実施に努めながら、サービスの向上と安全性の高い堅実な施設運営を行つた。

● 県社協の活動基盤の強化  
た。なあ、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、3月に施設の利用停止及び制限を行つた。

● ふれあいランド岩手の管理運営  
開館からこれまでの経験と蓄積されたノウハウを最大限に生かし、効率的な運営と魅力ある事業の企画実施に努めながら、サービスの向上と安全性の高い堅実な施設運営を行つた。

● 組織強化のための取組の推進  
経営組織のガバナンスを強化するため、会計監査人を設置した。

● 指定管理施設の管理運営  
開館からこれまでの経験と蓄積されたノウハウを最大限に生かし、効率的な運営と魅力ある事業の企画実施に努めながら、サービスの向上と安全性の高い堅実な施設運営を行つた。

● 県社協の活動基盤の強化  
た。なあ、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、3月に施設の利用停止及び制限を行つた。

● ふれあいランド岩手の管理運営  
開館からこれまでの経験と蓄積されたノウハウを最大限に生かし、効率的な運営と魅力ある事業の企画実施に努めながら、サービスの向上と安全性の高い堅実な施設運営を行つた。

● 組織強化のための取組の推進  
経営組織のガバナンスを強化するため、会計監査人を設置した。

● 指定管理施設の管理運営  
開館からこれまでの経験と蓄積されたノウハウを最大限に生かし、効率的な運営と魅力ある事業の企画実施に努めながら、サービスの向上と安全性の高い堅実な施設運営を行つた。

● 県社協の活動基盤の強化  
た。なあ、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、3月に施設の利用停止及び制限を行つた。

● ふれあいランド岩手の管理運営  
開館からこれまでの経験と蓄積されたノウハウを最大限に生かし、効率的な運営と魅力ある事業の企画実施に努めながら、サービスの向上と安全性の高い堅実な施設運営を行つた。

● 組織強化のための取組の推進  
経営組織のガバナンスを強化するため、会計監査人を設置した。

● 指定管理施設の管理運営  
開館からこれまでの経験と蓄積されたノウハウを最大限に生かし、効率的な運営と魅力ある事業の企画実施に努めながら、サービスの向上と安全性の高い堅実な施設運営を行つた。

● 県社協の活動基盤の強化  
た。なあ、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、3月に施設の利用停止及び制限を行つた。

● ふれあいランド岩手の管理運営  
開館からこれまでの経験と蓄積されたノウハウを最大限に生かし、効率的な運営と魅力ある事業の企画実施に努めながら、サービスの向上と安全性の高い堅実な施設運営を行つた。

● 組織強化のための取組の推進  
経営組織のガバナンスを強化するため、会計監査人を設置した。

● 指定管理施設の管理運営  
開館からこれまでの経験と蓄積されたノウハウを最大限に生かし、効率的な運営と魅力ある事業の企画実施に努めながら、サービスの向上と安全性の高い堅実な施設運営を行つた。

● 県社協の活動基盤の強化  
た。なあ、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、3月に施設の利用停止及び制限を行つた。

● ふれあいランド岩手の管理運営  
開館からこれまでの経験と蓄積されたノウハウを